

## 展示室5 ファイバー・アート 繊維の造形

2018年1月20日(土)～3月25日(日)

ファイバー・ワークやファイバー・アート、現代テキスタイルなどと呼ばれる、糸や布、繊維などを素材とする現代造形作品は、1960年代に新しい芸術として、ポーランドやアメリカで制作され始めました。70年代には、日本人アーティストの中にも制作する者が現われ、海外の公募展などで作品が展示されると、世界の注目を集め、高く評価されました。

現在、これら繊維の造形作品は、多種多様な技法・材質が用いられる現代美術の一部であり、それほど特別なジャンルとみなされることはありません。それでも、日常生活で触れることも多く、柔らかさや暖かさ、親しみを感じさせる素材の作品は、私たちの視覚と触覚の両方に訴えかける点で、他の現代美術作品と較べて少し特殊だと言えるでしょう。

この部屋では当館のコレクションより、繊維の造形作品を12点展示しています。ユニークな造形と素材感を、展示されている空間と一緒に楽しみください。

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	備考
1	上野真知子 (1953～)	Untitled	1999	絹、ステンレススティールワイヤー、ナイロン	400.0×1300.0	
2	草間喆雄 (1946～)	Landscape Wall B	1982	綿	120.0×212.0×7.0	
3	磯辺晴美 (1941～2004)	いにしへの軌跡	1990	麻、羊毛、銀糸、絹、和紙	143.0×289.0	
4	小林正和 (1944～2004)	Hanaoto-P3. '91	1991	絹、アルミニウム	135.0×403.0×10.0	
5	小林尚美 (1945～)	Ito-wa-Ito	1981	綿	15.0×220.0×220.0	作者寄贈
6	橋本京子 (1945～)	タペストリー「ゴールド I」	1978	金糸	200.0×240.0	
7	中川千早 (1943～)	サンライズ・サンセット No.1	1979	羊毛、絹	93.5×93.5	
8		サンライズ・サンセット No.2	1979	羊毛、絹	93.5×93.5	
9		サンライズ・サンセット No.3	1979	羊毛、絹	93.5×93.5	
10	藤岡蕙子 (1940～) 佐久間美智子 (1945～)	静けさの回帰	1981	綴れ織り、マクラメ・羊毛、麻	210×110×70(大) 70×40×30(小) 11個組	
11	藤岡蕙子 (1940～)	変貌する布 II	1988	綴れ織り・羊毛、山羊毛、馬毛	210×320×60	作者寄贈
12	佐久間美智子 (1945～)	大地への回帰	1988	羊毛、シュロ	50.0×50.0×10.0	作者寄贈